

いじめ・不登校をなくすには

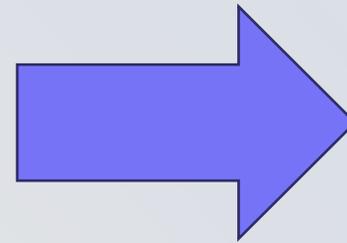
県立A高校	A.	A
県立B高校	O.	C
県立C高校	C.	T

今回の課題

学校でのいじめ・不登校を
なくすために高校生が
できることは何か

いじめ・不登校の心理的要因

自尊感情の低さ



いじめ

自尊心とは



自分が自分のことを尊重する感情

「私はこのままでいいんだ」と思える
感情と言い換えることもできる

いじめと自尊心のつながり

いじめ被害者

被害経験のない人に比べて、被害感や不安だけではなく自尊心の低下がみられる。

いじめ加害者

いじめ加害者の自尊心が高いが、人間関係の中での自尊心は低い。人間関係の中でなんらかの困難を抱えているものが多い。

被害・加害とも経験した生徒

自尊心が低い。

いじめをなくすための 3つのポイント

- ① 「いじめ」の定義を再確認して定着
- ② 自尊感情の少なさを解消
- ③ 様々な生き方や考え方を知る

提案

高校生や中学生が主体となって
道徳教育を行っていく

①「いじめ」の定義を再確認して定着

加害者の多くが「いじめをしていたという認識はなかった」 特にネットいじめ
→自分たちで道徳の授業をつくる。

例：クラス内で班に分かれ、それぞれ発表する。
発表内容はそれぞれの興味のある分野にする。

メリット：興味を持って取り組むことでより考えを深め、定着させることができる
先生から教えてもらうより興味をもつことができる。

デメリット：準備に時間がかかる→「道徳」「総合的な探究の時間」内で行う。

② 自尊感情の少なさを解消

小学校や児童館に中高生が赴く。

例：クラス内で発表し、最もよかったものを小学校、児童館で発表する。

メリット：中高生が話すことで小学生により興味をもってもらうことができる。
中高生自身も学びを得ることができる。

デメリット：他の機関との連携が必要→トライやる・ウィークでのつながりを活用。

③ 様々な生き方や考え方を知る

二か月に一度など、定期的に外部から様々な経歴の講師を呼び、進路選択や生き方、考え方についての講演を行ってもらう。

メリット：自尊感情を養うことができる。

デメリット：学校が独自に行わなければならない。

→生徒のニーズに合った講演を用意することができる。

まとめ

いじめ、不登校の原因

⇒ 自尊心の低さ

↓ 改善するためには？

- ・ 道徳の授業で自尊心を養う
- ・ 関連した説明や発表を中高生主体で小学生に向けて行う

自分たちができること

- ・ 自分たちで授業を行い興味を向ける
- ・ 中高生が積極的に小学生へ道徳教育を行う
- ・ 学校での講師による講演会の提案

参考文献

- 令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について
https://www.mext.go.jp/content/20231004-mxt_jidou01-100002753_1.pdf
- 令和5年度「児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸課題に関する調査」結果について
https://www.mext.go.jp/content/20250110-mxt_syoto01-000039337_7.pdf
- 「いじめる・いじめられる経験の背景要因に関する基礎研究」 伊藤美奈子
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjep/65/1/65_26/_pdf/-char/ja
- 「いじめと非行の関係性」 新井萌奈
<https://takauchi.jp/210699.pdf>
- 小学生の息子が「いじめの加害者」に……親子で向き合った記録を漫画に〔大原由軌子さんインタビュー〕 - コクリコ | 講談社
<https://cocreco.kodansha.co.jp/cocreco/general/childcare/8yk4h>
- 探求学習の魅力と実践法：主体性と課題解決力を育む最強の学習法 - サイエンスデイズ
<https://www.sciencedays.jp/classroom/exploring-the-appeal-and-practice-of-inquiry-based-learning-the-ultimate-approach-to-foster-autonomy-and-problem-solving-skills/>

ご清聴ありがとうございました